

# 初期費用ゼロで駐輪ラックリニューアル

近年自転車の多様化・大型化が進み、老朽化した駐輪場では収納が困難となり、利便性はもちろん安全性の面からも、全面的なリニューアルの必要性が指摘されている。駐輪場トータルプロデューサーのビンクレット（本社東京・井上喜一朗社長）はこのほど、マンション管理組合向け（1都3県、東京・神奈川・埼玉・千葉）に初期費用なしで駐輪場ラックリニューアルを可能とする改修プランを発表した。リニューアルしたくても、資金不足で実施できていない管理組合への支援プランとして期待されている。

## 自転車の大型化で改修急務に

出するのだろうか? と マンションもある。  
疑問を感じることも少  
くない。  
その原因の一つが自  
動アシスト付き自転車  
やチャイルドシート付  
きる人乗りなど、従来  
のラックに収まらない  
大型自転車の増加だ。  
所定のスペースに入庫  
できないため、通路側  
にはみ出して止めてい  
たり、通路に止めざる  
を得ない状況になつて  
いる。中には2段ラッ  
ク場や老朽化したラッ  
クの自転車ラッククリー  
アル」プランは、さ  
さに、こうした管理組  
合に朗報といえる。  
マニショントラベル場の  
リニューアル20年、C  
ンテンансの行き届か  
ない老朽化した駐輪ラ  
ックを使い続けるのは  
誕生したプランとい  
う危険といわざるを得な  
い。  
しかし、乱雑な駐輪  
が利用者から撤収して  
いる駐輪場使用料金を

# 定額使用料金の支払いで導入可 ビンクレット 資金不足に悩む管理組合に朗報

2段式ラック130台をスマ  
ドラック100台へ。定額使用  
料1台当たり月額250円。

駐輪場の環境悪化は資産価値に影響するだけに、最適なタイミングでの環境整備を可能とした同社の同プランは、資産価値向上の大きな武器になるに違いがない。

**人可** 合に朗報  
ユーチュアルする事例だ。  
マ 収納台数400台を想定したものだが、1台新規導入につづく（税別）から導入できる。  
車が増えたため、上記部分の未使用が目立つ。使い勝手の悪い2段ラックを撤去してスライドラックにリニューアルする事例だ。  
未使用部分を考慮して収納台数を130台から100台に減少させるプランで、1台平均月額250円（税別）から実現できる王道である。

- 収容台数が不足している
  - 避難通路や廊下に自転車が置かれている
  - 風で自転車が頻繁に倒れる
  - 電動アシスト付自転車が収容できない
  - 上段の自転車ラックが重たくて使いづらい
  - 駐輪場の区画が曖昧で、自転車が放置されている
  - 駐輪場が老朽化し、故障が増えてきた
  - 屋根が老朽化し、駐輪場全体の美観が損なわれてる
  - 自転車の保有台数や、必要な駐輪台数が把握できていない

駐輪場は快適に  
生まれ変わる  
の数だけ可能性

<https://www.bicyclette.co.jp>

株式会社 ビシクレット  
SPACE RESERVED BICYCLES  
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-15-12 西新橋 JKビル 2F

受付時間 平日9時～18時  
☎ 0120-3196-86  
✉ info@bicyclette.co.jp